

高品位Web会議システム 「LightWeb」

セットアップマニュアル (WINDOWS XP用)

対象周辺機器

映像：QCAM - 200V

音響：ヘッドセット



<補足>

ご使用のWebカメラの機種が違いましても、基本的な考え方は同じですので、本セットアップマニュアルを元に各クライアントの調整をお願い致します。



2009年9月1日

ENWA株式会社

目 次

1. 基本インストール

インストール手順 P 3

Webカメラ設定 P 4

LightWebインストール及びログイン P 7

サウンド初回設定 P 9

2. 運用の注意点

会議室入室前のサウンド確認 P 11

会議室入室後のサウンドトラブル時の対処方法 P 12

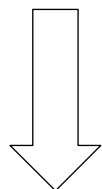
会議室入室後のカメラトラブル時の対処方法 P 13

Web会議システム ご利用上の注意事項 P 14

インストール及び接続手順

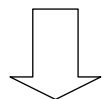
インストール作業は、次の3つの工程で行われます。
以下に概略を説明致します。

1. Webカメラ設定



添付CDよりインストール
案内に従いUSB接続
フリッカー(ちらつき)調整
ビルトインマイク無効設定

2. LightWebインストール及びログイン



登録証を元に専用URLよりインストール

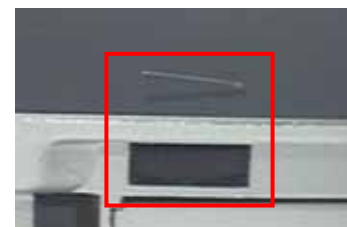
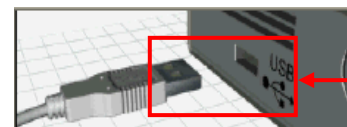
3. ヘッドセットの接続及びサウンド設定

不要デバイスのミュート
マイクブーストoff

運用時の注意点

会議室入室前にサウンド設定を行って下さい。
会議室入室後のサウンドトラブルに対しては、手順書に従い
対応してください。

ヘッドセットを、USB端子に接続して下さい。

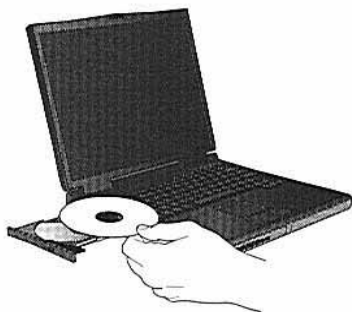


PCによっては、外部ボリュームが
有りますので、適当に調整して下さい。

QCAM - 200Vの設定 その1 (カメラドライバのインストール)

付属のCD-ROMをお使いのパソコンのCD-ROMドライブに入れ、InstallShieldウィザードの案内に従って、ドライバをインストールしてください。

ソフトウェアのインストール



注) ウェブカメラは、まだパソコンに接続しないで下さい。

インストール用CD-ROMがお手元にない場合は、メーカーのホームページからドライバをインストールしてください。

<http://www.logitech.com/>

ユーティリティソフトウェアのインストール(推奨)

1. 言語を選択します。

日本語

2. プログラムをカスタマイズします。

標準インストール(推奨) (T)

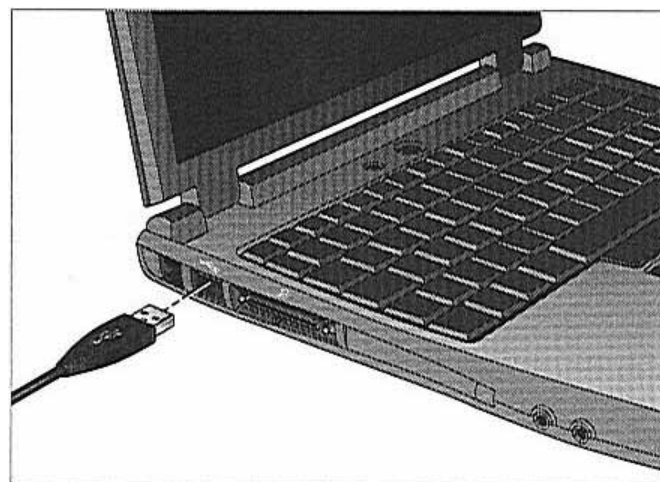
カスタムインストール(詳細) (C)

3. カメラを取り外します(接続していた場合)。

4. ウィルス対策およびスパイウェアソフトウェアを無効にします。

標準インストールを選択することで
ユーティリティソフトウェアがインストールされます

ウェブカメラの接続



InstallShieldウィザードの指示に従い、ウェブカメラを接続して下さい。

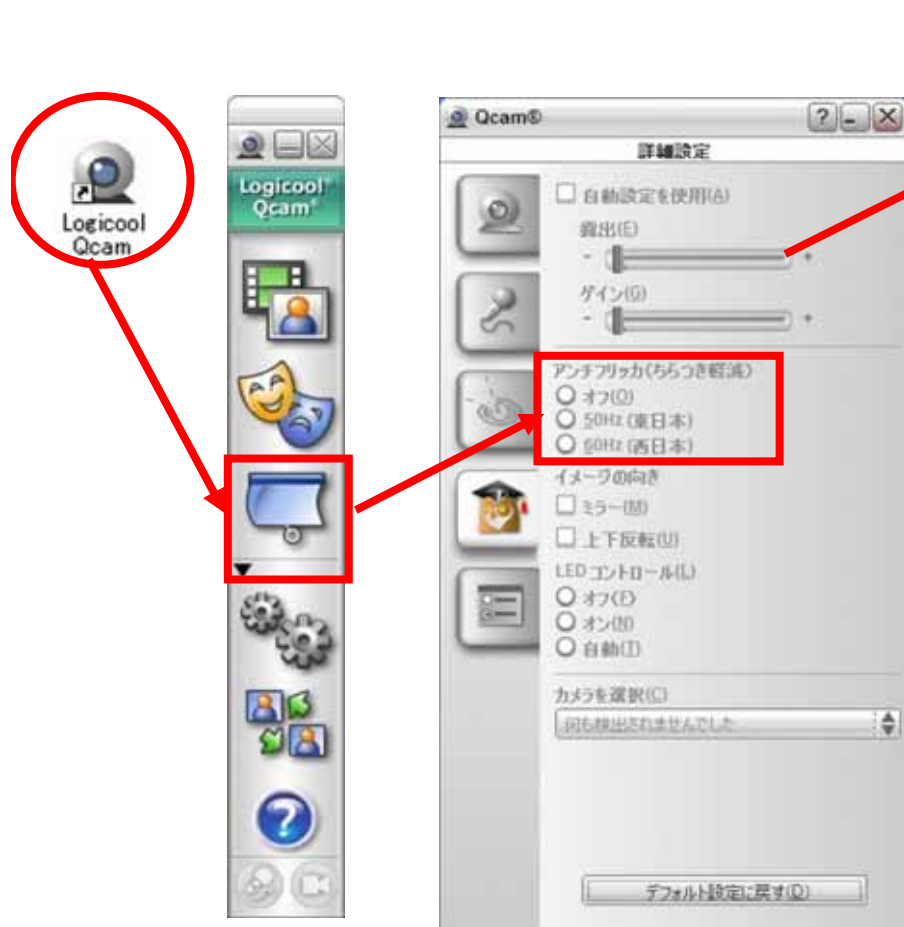
ここがポイント

Webカメラを接続するUSBポートは固定にしておいて下さい。
接続USBポートにマーク等を入れて頂く事を推奨致します。

QCAM - 200Vの設定 その2 (ユーティリティーソフトウェアによる調整)

ユーティリティーソフトを使い、フリッカ調整(ちらつき軽減)を行います。

ユーティリティーソフトウェアをインストールしていない場合は、この調整をおこなうことができません。



アンチフリッカ(ちらつき軽減)
 オフ(O)
 50Hz (東日本)
 60Hz (西日本)

通常、Webカメラにて映像を写す場合は、照明器具より発せられる光との干渉でちらつきが発生する可能性があります。地域に合わせてこの項目の調整をしてください。

以下の画面が表示されたときの、お勧めの設定です。




ここにチェックをいれる

ユーティリティーソフトの機能として、会議中にこのような画面が表示される場合がありますが「自動的にRightLight(TM)テクノロジーを適用しない」にチェックを入れますと、以後表示されません。

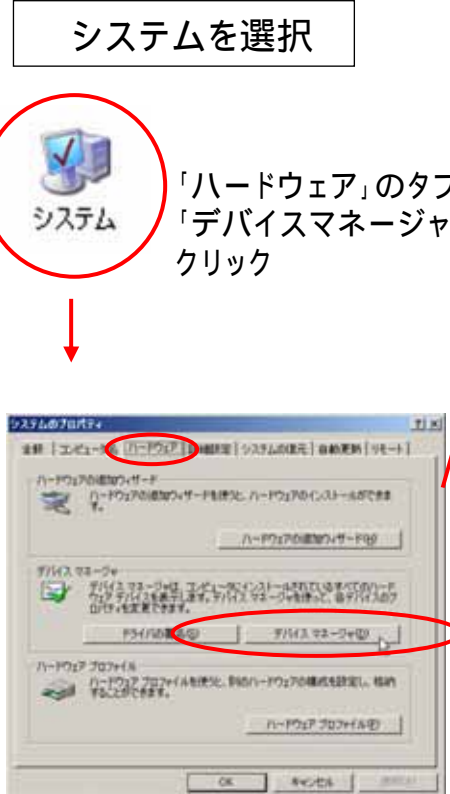
QCAM - 200Rの設定 その3 (ビルトインマイク <カメラ内臓マイク> の無効設定)

Webカメラの多くには、付加サービスとしてマイクが内臓されておりますが、周囲の音を拾ってしまうため、Web会議での利用には適しておりません。したがって、**ビルトインマイクの無効設定をおこなってください。**

スタートメニューからコントロールパネルを
選
択

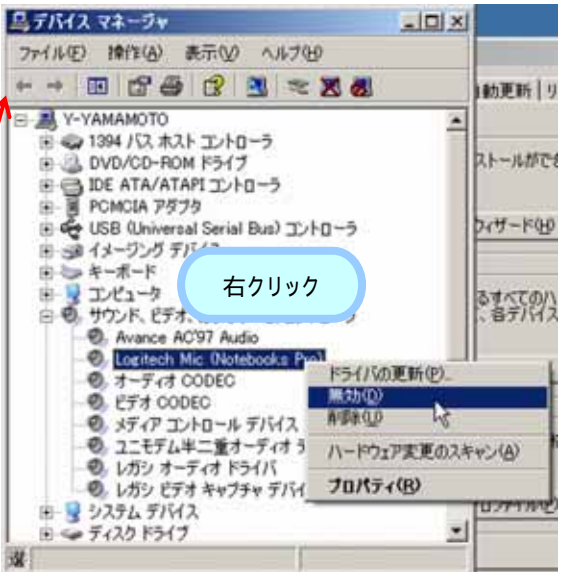


システムを選択



「ハードウェア」のタブから
「デバイスマネージャ」を
クリック

デバイスマネージャ


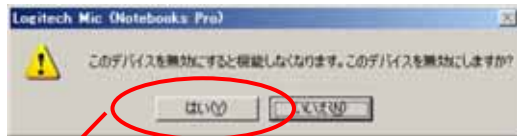


右クリック

ドライバを無効にする

Logitech Mic (Notebooks Pro)
と表示されているデバイスを
右クリック 「無効」を選択

「はい」をクリック



×印がついていれば、ドライバが無効になっています

LightWebのログイン

まずインターネットブラウザ上で指定の会議室URLを開いて下さい。

HighQuality版の場合

<http://lightweb.tv/>

Entry版の場合

<http://entry.lightweb.tv/>



トップページよりログインして下さい。

ID名及びパスワードは、別紙ID
管理マニュアルをご参照の上、
設定してください。

注意事項

- ・ID又はパスワードを誤って入力すると、「サービス未登録メンバー」と表示され、再度トップページに自動的に戻ります。
- ・一度ログインをしている状態で、別のPCから同じID名でログインすると、後からログインするPCが優先されます。(先にログインしているPC上では、「サーバーによって切断されました」とポップアップが表示がされ、ご利用は中断されます)

LightWebの初回ログイン時のプラグインのインストール

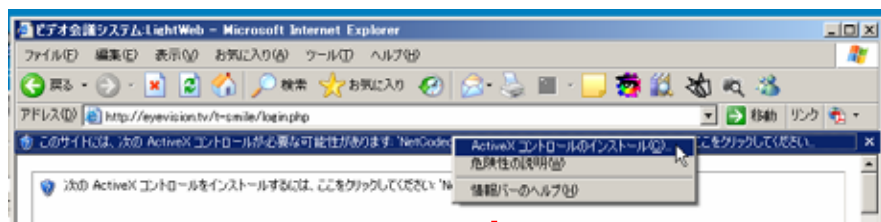
「LightWeb」を初めて利用するPCでは、ログイン後、プラグインのインストールが必要となります。（下図参照）

この作業には2～3分の時間が必要です。

ActiveXコントロールのインストール

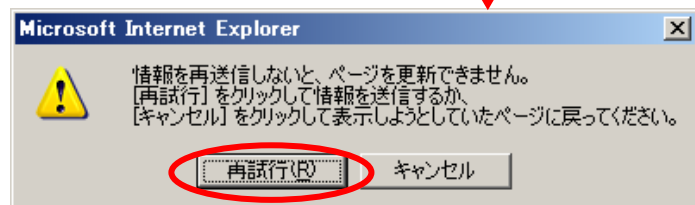
ツールバー下部の青く点滅している部分をクリック

「ActiveXコントロールのインストール」を選択



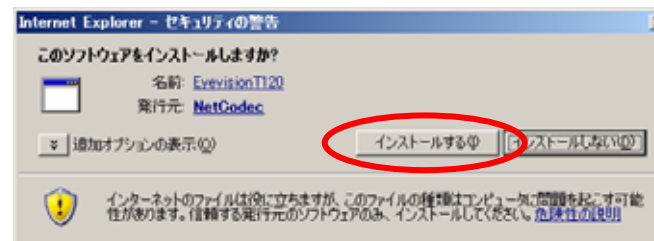
ページの更新

「再試行」を選択



プラグインソフト「EyeVisionT120」のインストール

「インストールする」を選択



しばらくすると、プラグインソフトがインストールされ「LightWeb」管理画面が表示されます。



ここがポイント

初回ログイン時に、会議室リストのタブ表示が文字化けしている事がありますが、再ログインすることで正しく表示されるようになります。

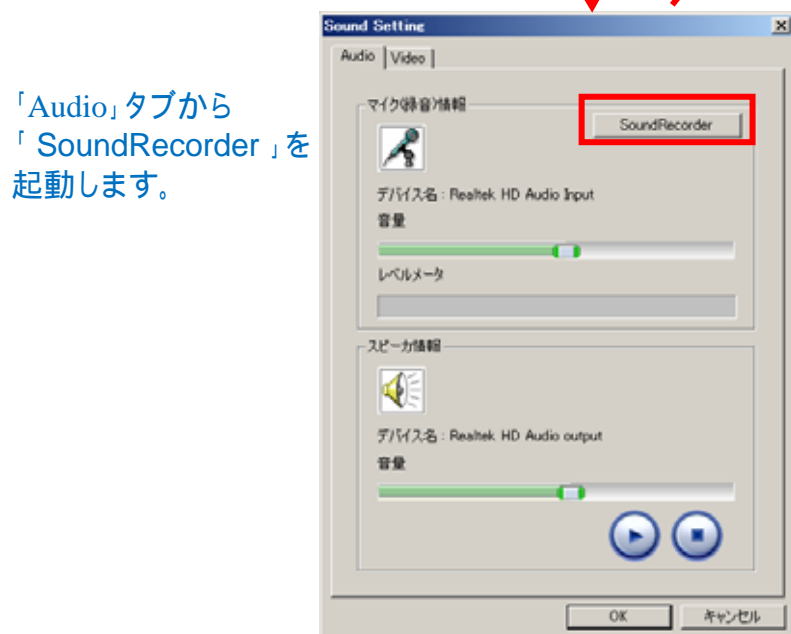
サウンドの初回設定 (不要なデバイスのミュート設定)

不要なデバイスのミュート設定をおこないます。(この作業は、初回のみで結構です。)

LightWebのメニューより「オーディオ」を選択

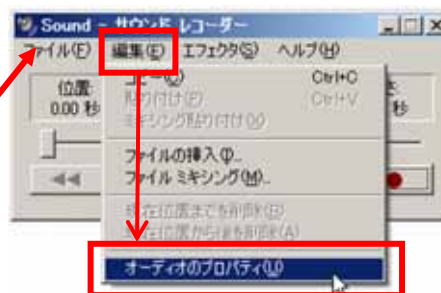


サウンドレコーダーを選択



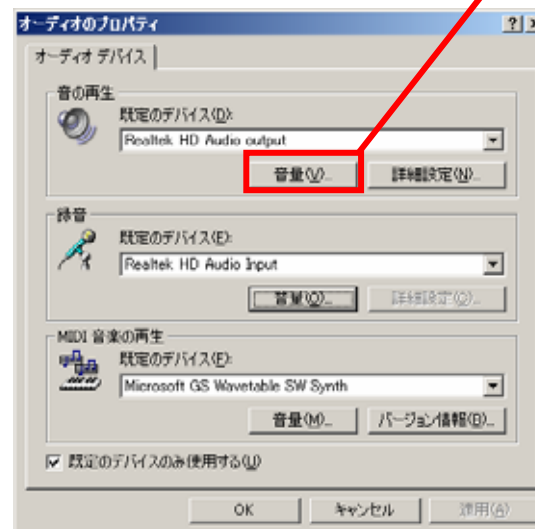
「Audio」タブから
「SoundRecorder」を
起動します。

オーディオのプロパティを開く

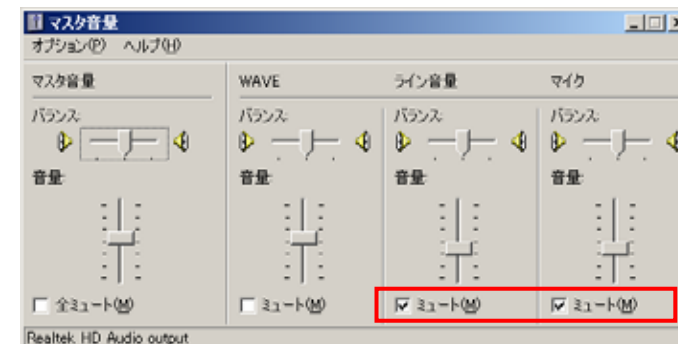


「編集」 「オーディオのプロパティ」

音の再生の「音量」を選択



「マスタ音量」と「WAVE」以外をミュート



< 補足 >

ライン音量にミュートが入っていない場合
ごく稀に、ループエコーが相手に返ります。

マイクにミュートが入っていない場合
自分の声がループして聞こえます。

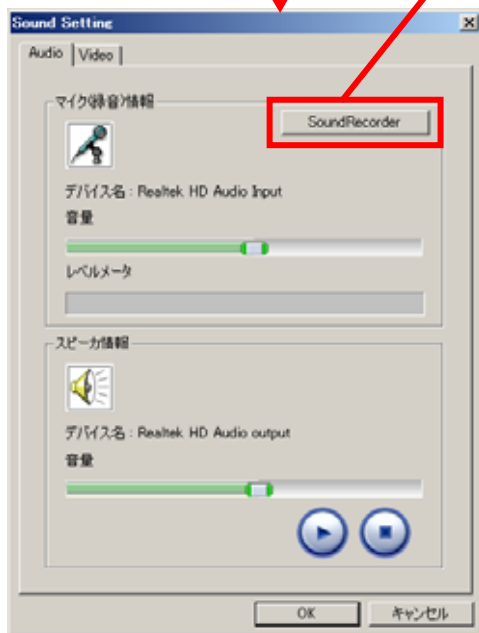
サウンドの初回設定 (マイクブーストオフ)

お使いになるPCにマイクブースト機能がある場合は、音声割れることがあるので、その機能をオフにします。(この作業は、初回のみで結構です。)

LightWebのメニューより「オーディオ」を選択

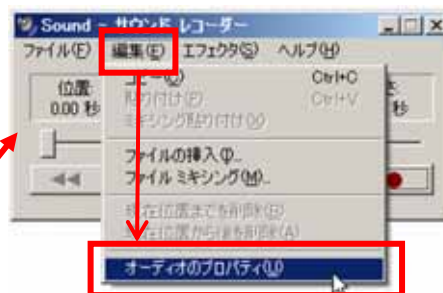


サウンドレコーダーを選択



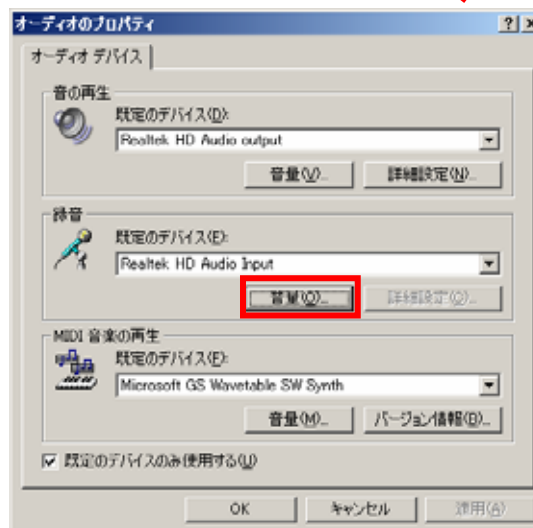
「Audio」タブから
「SoundRecorder」を
起動します。

「オーディオのプロパティ」を開く



「編集」 「オーディオのプロパティ」

録音の「音量」を選択

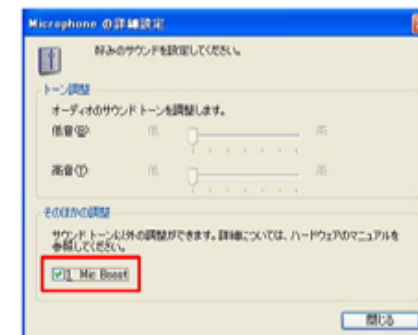


トーンの調整



「オプション」 「トーン調整」

マイクブーストをオフ



<注意>
もしも音声が小さくなり過ぎる場合は
マイクブーストをオンにしてください。

会議室入室前のサウンド確認

会議室入室前に、マイクとスピーカーの動作確認をしてください。



< 確認項目 >

1. マイク(録音)情報

デバイス名:ヘッドセットのデバイス名になっているか? 例) C-Media USB Headphone Set
< Logicoool Mic-Pro for Notebooks > 等になっていると、カメラのマイクが音をひろってしまいます。

2. スピーカ情報

デバイス名:ヘッドセットのデバイス名になっているか? 例) C-Media USB Headphone Set
違うデバイスが表示されている場合は、ヘッドセットから音が聞こえなかったり、
PC本体から音が聞こえる場合があります。

デバイスが正しく設定されていない場合は、LightWebメニューの「オーディオ」「サウンドレコーダー」
「編集」「オーディオのプロパティ」からデバイスを変更してください。
デバイスを変更した後は、再び「オーディオ」メニューで変更内容を確認してください。

3. マイク入力状態の確認

マイクに向かって発言し、レベルメーターの振れる事を確認してください。
適正レベルになるように音量を調整してください。

4. スピーカー再生音の確認

再生ボタンを押し、スピーカーからサンプル音が聞こえるか否かを確認してください。
適正レベルになるように音量を調整してください。



会議室入室後のサウンドトラブル時の対処方法

会議室入室後に、音声聞こえない等のトラブルが発生した場合は、各自次の操作をおこなってください。



1. 自分のマイク動作の確認



1.

マイクを手で擦ったり、マイクに向かって声をだしてみてください。正常動作していれば、レベルメーターが振れます。

2. 自分のスピーカー再生音の確認

自分の画面の下にあるメニューから「オーディオ」を選択します。「Sound」画面が出たら、スピーカー再生ボタンを押して下さい。正常動作していれば、サンプル音が聞こえます。

異常があった場合！

一旦、退室して下さい。

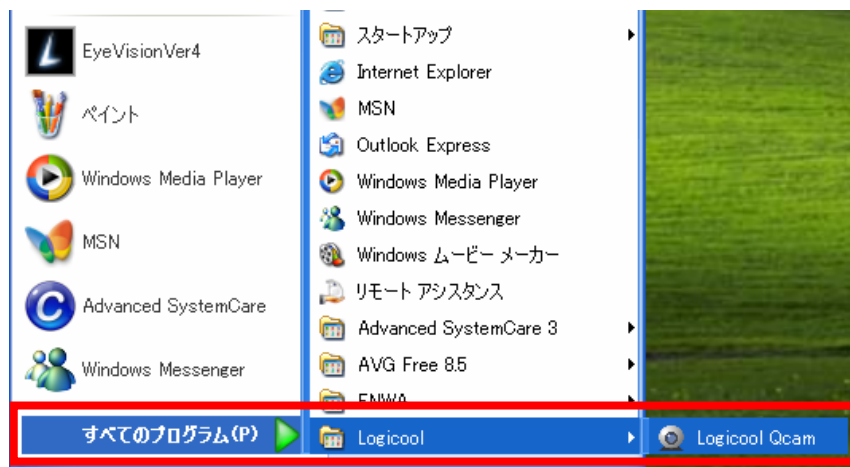
調整後、再入室してください。

会議室入室後のカメラトラブル時の対処方法

会議室入室後に、カメラに映像が映らないトラブルが発生した場合は、一度会議室から各自次の操作をおこなってください。

ロジクールユーティリティソフトを起動する

「スタート」 「Logicoool」 「Logicoool Qcam」を選択



クイックキャプチャーでカメラの動作を確認



ユーティリティソフトから「クイックキャプチャー」を選択して、画面に映像が映っていればOK

クイックキャプチャーでカメラの映像が映らない場合、ご使用のカメラはLightWebでは使用できません。その際は、カメラを他のものと交換してご使用ください。

まれに、カメラのUSB端子を抜き差ししたり、他のUSBポートに接続することで、映像が映る場合があります。

Web会議システム ご利用上の注意事項

1. 重要なTV会議の前日には、必ずPC及び周辺機器の点検を行ってください。

PCは起動するか？ インターネットに接続出来るか？

音声は問題ないか？

LightWebメニュー「オーディオ」 「Soundsetting」の「Audio」タブ内で確認。

Webカメラは写っているか

Logicoolユーティリティソフトの「クイックキャプチャー」で映像を確認。

2. TV会議の入室手順

PCにWebカメラ及び音響機器を確実に接続してください。

PCを起動し、インターネットへの接続を確認してください。

一般のホームページが閲覧出来ればOKです。

「LightWeb」にログインしてください。

LightWebメニュー「オーディオ」機能にて、Webカメラと音声の確認を行って下さい。

会議室に入室して下さい。

3. 音声トラブル発生時の対処方法

音声インジゲータの動作確認及びLightWebメニュー「オーディオ」から起動する「SoundSetting」メニュー内で自分のPCの音響確認を行って下さい。

正常に動作しない場合は、一旦退室して調整あるいは代替機と交換の上、再入室して下さい。

<運用のアドバイス>

・万一の事態に備え、Web会議の行えるPCを、2セット準備しておけば緊急時に速やかに対応する事が可能です。

サポートセンターの御案内

質問等ございましたら、お気軽に弊社サポートセンターまで問い合わせ下さい。

ENWA株式会社 サポートセンター

フリーダイヤル 0120-979-325

住所 〒550-0014

大阪市西区北堀江2丁目1番11号 久我ビル北館8階

TEL:06-4390-3522 FAX:06-4390-3523

対応時間 9:00 ~ 17:30

土曜日、日曜日、祝祭日、夏季、年末年始(12 / 29 ~ 1 / 4)は対応していません。

ENWA株式会社

Enwa Co.,Ltd.

本 社

〒550-0014 大阪市西区北堀江2丁目1番11号 久我ビル北館8階

tel.06-4390-3522 fax.06-4390-3523

<http://www.enwa.tv>